

# 教育フェスティバル in 洲本

今回で4回目になる教育フェスティバル。今年は、2008年、妻夫木聡さん主演で公開された映画『ブタがいた教室』の原作者黒田恭史さんをお迎えします。何故、今『ブタがいた教室』が上映されるようになったのか、そしてこれからの日本の教育に必要なものは何かということについてお話していただきます。

## 講師 黒田恭史

「映画『ブタがいた教室』の舞台裏

—いのちの授業—

黒田恭史（くろだ やすふみ）

1965年、大阪府生まれ。大阪教育大学卒業、大阪教育大学大学院修士課程修了、大阪大学大学院博士後期課程修了。博士（人間科学）。大阪府内の公立小学校勤務8年の後、佛教大学専任講師、助教授、准教授を経て、現在、佛教大学教育学部教授。小学校勤務時代、クラスで豚を飼うといった取り組みを3年間実践。著書に、「豚のPちゃんと32人の小学生」（ミネルヴァ書房）などがある。



日時

2010年8月21日（土）13:00～15:00（12:40受付）

場所

市民交流センター ビバホール  
洲本市宇原1788の1

- 12:40 受付
- 13:00 開会
- 13:05 オープニングセレモニー 洲本少年少女合唱団
- 13:30 講演会

映画『ブタがいた教室』の舞台裏—いのちの授業—

### 同時開催 「子どもひろば」

じかん 13:00から

ばしょ 市民交流センター1階 会議室

「おはなしひろば」と「てづくりひろば」をやっています。

読み聞かせや、かんたんに作れて遊べるおもちゃ作りを楽しみませんか？

※保育所(園)・幼稚園のお子様は、保護者同伴でお願いします。



※駐車場の混雑が予想されますので、お越しの際は、お誘い合わせの上、なるべく乗り合わせてお越し下さい。

※お問い合わせ先 洲本市教育フェスティバル実行委員会 0799(22)1421

主催 洲本市教育フェスティバル実行委員会

後援 洲本市教育委員会